



平成21年10月22日

各 位

会 社 名 中央ビルト工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 西本 安秀
 (コード番号 1971 東証第2部)
 問合せ先 常務取締役管理統括本部長 安達 圭朗
 (TEL. 03 -3661 - 9631)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年5月19日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成22年3月期第2四半期累計期間業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	3,712	206	152	150	7円33銭
今回修正予想(B)	4,250	460	420	265	12円89銭
増減額(B-A)	538	254	268	115	—
増減率(%)	14.5	123.3	176.3	76.7	—
(御参考) 前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	4,150	173	104	87	4円25銭

2. 平成22年3月期通期業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	8,015	526	421	271	13円22銭
今回修正予想(B)	8,240	710	620	390	18円97銭
増減額(B-A)	225	184	199	119	—
増減率(%)	2.8	35.0	47.3	43.9	—
(御参考) 前期実績 (平成21年3月期)	8,561	347	226	243	11円81銭

3. 修正の理由

平成21年6月1日の厚生労働省による安全衛生規則改正に伴い、安全確保強化の為の安全仮設機材の需要が急増した。その急増を受け当社主力商品「アルミスカイガード」をはじめとする安全仮設機材の製造・販売が当初予想を大巾に上廻ったことが、第2四半期累計期間の業績が増収増益となった大きな要因である。

また、第2四半期累計期間が大巾な増収増益となったことで、通期業績予想も当初予想時を上廻れるものと判断上方修正した。

※上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて算定しており、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要因の変化により、上記予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上